

づくり

MONODZUKURI

働き方

木

製造

金

販売 サービス

コストともに従来比30
と定め、工程も簡素化
することで製作期間、
複雑構造も省いた。
成形数を最大500個
とし、量産型で要求され
るため、材料を見直
し、コストとともに従来比30

試作金型 短納期・低コストで

「簡易金型製作の狙いは。
「自動車や電機部品向け金型を手がけるウエキモールド（福岡県鞍手町、松尾八郎社長、0949-42-8191）は、成形数を最大500個に抑えた簡易金型構造を考案、製作する。多品種・短納期が求められる金型製作で、簡易金型を使った試作品提供サービスが発注企業から高い評価を得る。松尾社長に取り組みを聞いた。

(北九州支局長・大神浩)

「3Dプリンターと競合しますが。
「自動車や電機業界では早期に試作金型が求められる。ただ量産型と同等のものは不要なため、材料を見直し、量産型で要求される複雑構造も省いた。成形数を最大500個と定め、工程も簡素化することで製作期間、コストともに従来比30



さまざまな工作機械 駆使

「外国人の採用に積極的です。
「自治体主催のインバーンシップ（職業体験）に応募したが、日本若者は中小製造業を取り付け首にかけるを希望しない。このため、トナム人技術者を採用している。金型の修理依頼も多いので技能伝承を進めたい」
「初めての自社商品

1個以内であれば量産型として提案できるからだ」
「マシニングセンタでCNC工作機械を利用することで、過度にCAM（コンピュータ入ることで、過度に加工の効率化を実現し、利用製造に頼らなければなりません。」
「マルチチヨーカー」を発売した。まだ始まつたばかりだが、メーカーとして自立したい

本社工場内にはさまざまな工作機械が稼働している。「MCは連続で高速加工でき、量産に適している。一方、フライス盤は操作が簡単で、段取り替えもしやすいため試作に向いている。さまざまな工作機械を組み合わせることで、製作期間やコストを抑えようとしている。また簡易なプログラミング機能を備えたN/C工作機械を導入することで、過度に加工の効率化を実現したい」と語った。

「外団人の採用に積極的です。自社ブランドを持てて、製作期間やコストを抑えられるようにしていい。また簡易なプログラミング機能を備えたN/C工作機械を利用することで、過度に加工の効率化を実現したい」と語った。

「型にはまらない」
1998年の創業以来、金型一筋。従業員15人の中小企業ながら、医療器具分野への進出や自社製品開発など松尾社長のアイデアは尽きない。「採用できない」とぼやくが、16年末には作業環境を考慮した新本社工場が完成、国内外の技能者に門戸を開いている。諦めない「プライド」と、困り事を解決する「ホスピタリティ」は顧客から高い信頼を勝ち得ている。「型にはまらない取り組みは、中小製造業のモデルと言える。」

ウエキモールド
社長

松尾 八郎氏



桃む

モノづくりヒトづくり

本社工場内にはさまざまな工作機械が稼働している。

ポイント